

平成31年2月26日

守谷市議会議長 殿

委員長 高橋典久

報告者 青木公達

議会改革推進会議 視察・研修報告

標記の件について、次のとおり 実施 ・ 参加 したので報告します。

視察・研修日	平成31年 2月 7日 (木)	
視察・研修場所	厚木市議会	
視察・研修項目	あつぎ子ども議会について	
参加者	守谷市側	高橋典久, 青木公達, 砂川 誠, 神宮栄二, 堤 茂信, 浅川利夫, 末村英一郎, 山田美枝子, 市川和代 議会事務局・望月係長
	相手側	市議会副議長 遠藤 浩 市議会議員 川口ひとし
視察・研修目的	厚木市議会が実施している“子ども議会”について ・子ども議会の実施内容について ・子ども議会の実施方法について ・その他	
視察・研修内容	※別紙参照	
視察・研修総括 (今後の取組み等)	厚木市担当議員から丁寧な説明があり大変参考になった。 子供たちが子ども議会を通して議会や市政に関心と理解を深めて欲しいという目的の成果は得られている反面、課題も見えている。 ① 子ども議員からの質問が事前に通告されてるとは言え答弁は市長はじめ執行部が行っており、間違いは許されず執行部の負担は大きいこと。②議会が主催であるが本番時に議員の顔が見えて来ないこと。③傍聴者の殆どが子ども議員の学校関係者と父兄であり、純粹の一般傍聴者は少ないこと。 守谷市で実施する場合は、課題の特に①と②について検討する必要があると思われる。	

視察・研修内容

【1】 あつぎ子ども議会の実施内容

・第1回あつぎ子ども議会は、厚木市制60周年カウントダウン事業として、平成26年8月19日に開催された。29人の小中学生が子ども議員として壇上に立った。その後、平成28年8月12日に第2回目（中学生議会）、平成30年8月22日に第3回目（中学生議会）が開催された。

・現在2年毎の開催となっている。（理由は【3】その他で）

・厚木市の担当議員の説明が主に第3回中学生議회를基にしてあったため、報告内容もそれに沿った内容になっている。

(1) 当日の本会議場の席順その他は実際のものと同じである。

議席は、執行部と議員が対面しており、普段と違うのは“議長”席と“議員”席に子ども議員が着座していることだけである。

(2) 傍聴者への注意事項も普段と同じものと思われる。

(3) 午後1時に開会され、以下の議事日程で進行された。

① 開会

② 議席の指定

③ 会議録署名議員の指名

④ 会期の決定

⑤ 一般質問

⑥ 閉会

(4) 一般質問の質疑&答弁（25名／内1名当日欠席）

① 25名の質問者を2～3名に分け10の質疑グループを作る

② 10の質疑グループを4人の子ども議長に割り振る。

（各子ども議長は2～3の質疑グループを担当する）

③ 事前通告された質問は質疑グループごとに行い、答弁も質疑グループごとに行う。

【2】 あつぎ子ども議会の実施方法

本番前に2回の研修会・リハーサルを行った。

・議長役事前研修会（平成30年8月1日 午後1時～）

・事前研修会（リハーサル）（平成30年8月16日 午後1時～）

【3】 その他

課題としてあげられたものは以下の通りである。

・子ども議員を一般公募で募集したが、応募が1名で結局各校に依頼した

・議長役も同じ状況にあり実行委員会で依頼した。

・議会主催であるが答弁は執行部に依頼をするため、執行部に負担が掛かる。

・執行部からの要請もあり2年毎の開催となっている。

・答弁が執行部がおこなっているため、当日の議員の顔が見えて来ない。